

高千村史

編著者：浜口一夫

発行：高千公民館

発行日：昭和 32 年 10 月 25 日

発刊のことは

高千公民館長 朝山本成

序文

新潟大学助教授 中村辛一

編者のことは

浜口一夫

村のあらまし

- (1) 村の自然的環境 (2) 村の社会経済的環境

第一部 村の民俗

I 年中行事

- (1) はじめに (2) 元旦 (3) 正月二日 (4) 坊さん殺し・春祈願 (5) 正月六日 (6) 正月十一日 (7) メエーダマ (繭玉) (8) 鳥追い (9) トウロウ取り (10) 正月二十日・初天神 (11) 正月納め・木責め (12) 節分・イミ (忌) の日 (13) 初午・初羊・祭始め (14) 山の神・涅槃会 (15) 社日 (16) 春彼岸 (17) 三月の節句 (18) コトの餅 (三月十五・二十一日) (19) 四月三日・四月八日・八十八夜 (20) 田植祭 (21) 五月の節句 (22) 六月一日 (23) 天王祭・半夏生・土用 (24) 盆 (25) 八朔 (26) 名月・オトゴの節句 (27) 神送り・神迎え (天神送り・天神迎え) (28) 大根の年取り・虫供養 (29) 亥の子 (30) 夷講 (31) ヒボなおし・コイバシ納め (32) ふいご祭・油しめ (33) 大師講 (34) 乙子の朔日 (35) 師走八日・冬至・寒の入り (36) 松迎え (37) 煤掃き・餅つき (38) 大年

II 民謡

- (1) はじめに (2) 田植唄 (3) 草取唄・麦つき唄 (4) 粉すり唄・米すり唄・米つき唄 (5) 木ビキ唄 (6) 櫓押唄 (7) 盆踊唄

III 昔話

- (1) 昔話というもの (2) 貧乏の克服 (3) 幸福な婚姻譚 (4) 笑い話

IV 俗信

- (1) はじめに (2) 前兆 (3) 禁忌 (4) 呪・民間療法・占・妖怪 (5) おわりこ

第二部 村の歴史

I 村の誕生と形成

- (1) ダッタン塚 (2) 村の草分け (3) 石花将監

II きびしい検地

- (1) 青糸帳の話 (2) 検地の意義 (3) 慶長検地 (4) 屋敷検地 (5) 元禄検地 (6) 新田開発

III 重い貢租

- (1) 貢租 (2) 年貢米の納入 (3) 年貢米の廻送

IV 虐げられた生活

- (1) 他出の制限 (2) 田畑永代売買禁止令 (3) 分地制限令 (4) 働くことの規定 (5) 生活の諸制限 (6) みじめな生活

V 村の構造と行政

(1) 奉行と村方三役 (2) 階級意識と争い (3) 村の構造 (4) 村の政治

VI 生活向上へのあゆみ

(1) 灌漑用水 (2) 肥料 (3) 農具 (4) 海の産物 (5) 山の生産

VII 明治の諸改革と村

(1) くずれ行く封建制度 (2) 地租改正 (3) 失った入会山 (4) 廃寺 (5) 農民の困窮化 (6) 相川暴動 (7) 新町村への歩み (8) 教育の普及

VIII 村の近代化

(1) 交通機関の発達 (2) 通信機関の発達 (3) 衣食住の移り変り (4) 農業生産の発展 (5) 牛馬耕の普及 (6) 機械化への歩み (7) 自給肥料から金肥へ (8) 水稻品種の変化 (9) 養蚕と果樹

X I 昭和恐慌とその後の村

(1) 農業恐慌のあらし (2) 地作と小作 (3) 経済更生運動 (4) 銃後の村 (5) 農地改革 (6) 村のうごき

跋

橘 法老